

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2000-41653
(P2000-41653A)

(43)公開日 平成12年2月15日(2000.2.15)

(51)IntCl. ⁷	識別記号	F I	テマコード(参考)
A 2 4 F	19/00	A 2 4 F	G
	19/14	19/14	C

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 8 頁)

(21)出願番号 特願平11-197102
(62)分割の表示 特願平10-230161の分割
(22)出願日 平成10年7月31日(1998.7.31)

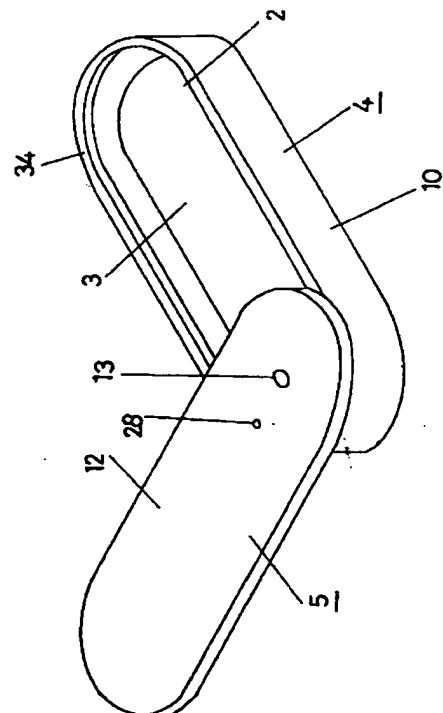
(71)出願人 598110806
株式会社物産クリエイティヴ
東京都千代田区神田錦町3丁目17番地
(72)発明者 小坂 浩永
東京都豊島区西池袋2-7-6
(74)代理人 100074594
弁理士 木下 憲男

(54)【発明の名称】 携帯用灰皿

(57)【要約】

【目的】 携帯に際して便利である携帯用灰皿の提供。

【構成】 上部に煙草の灰を入れる開口部2を設け該開口部と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と容器体の開口部を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成り、且つ容器体は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部と別室の他方に収納部を有し、更に蓋体は細長扁平皿状体の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体に設けた支軸13が細長扁平皿状体に設けた支軸取付板部に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体が回転すると共に該細長扁平状体の回転に伴ない細長扁平状体が細長扁平皿状体の方向に引きつけられて容器体を細長扁平状体で密閉するようにしたことを特徴としている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成り、且つ容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転すると共に該細長扁平状体12の回転に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したことを特徴とする携帯用灰皿。

【請求項2】 上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転するように形成し、且つ支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したことを特徴とする携帯用灰皿。

【発明の詳細な説明】

【産業上の利用分野】この発明は、携帯に際して使い勝手が良く使用して好適な携帯用灰皿に関するものである。

【従来の技術】従来より図9に図示したように携帯用灰皿で収容口40を有する収容部材41と、中心より偏心した位置を軸42に回転自在に軸支され収容口40を閉蓋する蓋43とを備え、収容部材41と蓋43との当接部分に、蓋43が収容口40を閉じた状態で、互いに噛み合せて蓋43の位置決を行う凹凸部分44を形成し、蓋43を押圧バネ45により収容口40へと付勢するよ

うに形成したものは知られている（登録実用新案第3045560号公報参照）。

【発明が解決しようとする問題点】ところで、従来の図9に図示した携帯用灰皿で収容口40を有する収容部材41と、中心より偏心した位置を軸42に回転自在に軸支され収容口40を閉蓋する蓋43とを備え、収容部材41と蓋43との当接部分に、蓋43が収容口40を閉じた状態で、互いに噛み合せて蓋43の位置決を行う凹凸部分44を形成し、蓋43を押圧バネ45により収容口40へと付勢するように形成したものは構造が複雑であり、密閉性に不安があると共に収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が面倒で使い勝手が良くなく、更に軸42に灰が付着して蓋43の開閉に支障を来し、又吸い殻や灰が軸42及び押圧バネ45に触れて収容部材41内に落下し難く、又収容口40の一部に重なり蓋43が回転しているので収容口40が全面に亘り広く使用出来ず不便である等の欠点があった。この発明は上記の問題点を解決したものであって、構造が簡単であり安価に提供できると共に収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が容易確実に使い勝手が良く、煙草灰の収納を効率良く行うことができて消火を確実に行うことができ、火災予防上も安全であって使用上極めて好都合である携帯用灰皿を得ることを目的としたものである。

【問題点を解決するための手段】上記の目的を達成するためのこの発明は、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成り、且つ容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転すると共に該細長扁平状体12の回転に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したものである。又上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転するように形成し、且つ支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14

3

内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したものである。

【実施例】以下図面についてこの発明の実施例を説明すると、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を案内する合成樹脂製の蓋体5とより成るものである。又上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転することができるよう形成したものである。又支軸取付部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接して煙草灰が携帯中に漏れることがないようにしたものである。

【発明の作用効果】この発明は以上のような構成であり、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成る携帯用灰皿としたことによって、この携帯用灰皿を常時携帯しておくことで煙草灰及び煙草の吸い残しの捨て場所に苦勞することがなく、更に他人に迷惑を掛けることなく喫煙を楽しく行うことが出来るものである。又容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体

4

10には一方に支軸取付部11と該支軸取付部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転するように形成したことによって収納部3の開口に際しては一方の手で細長扁平皿状体10を把持し、他方の手で細長扁平状体12を持つて回転すれば収納部3の開口を簡単に行うことが出来るものである。又指先の操作が器用な者は細長扁平皿状体10を持った片手、即ちワンタッチの操作で細長扁平状体12を回転して収納部3の開口を行うことが出来るものである。又細長扁平状体12の回転に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したことによって閉蓋中は容器体4の開口部2は確実に密閉されて周縁の灰による汚損を阻止して極めて好都合である。又支軸取付部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したことによって蓋体5の回転に伴い密閉操作を確実にするものである。又密閉操作を行うための手段には複雑な部材を用いていないので故障の恐れが少なく長期の使用に耐え得るものである。又細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付部11と別室の他方に収納部3を有したことで支軸取付部11は収納部3内に位置せず、支軸取付部11が灰で汚れて回転が円滑に行われなくなるようなことがない。以上のようにこの発明は収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が容易で使い勝手が良く、煙草灰の収納を効率良く行うことができて消火を確実に行うことができ、火災予防上も安全であり、更に携帯に際して邪魔にならず、使用上極めて好都合である。又構造が簡単で安全に提供出来ると共に故障のおそれなく容易に製作できるものであり、且つ大量生産に適する等幾多の産業的効果を奏するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の斜視図である。

【図2】この発明の開口部を開いた斜視図である。

【図3】この発明の上面図である。

【図4】図3に於けるA-A断面図である。

5

6

【図5】この発明の底面図である。

【図6】この発明の開口部を開いた上面図である。

【図7】図6に於けるA-A断面図である。

【図8】この発明の開口部を開いた底面図である。

【図9】従来例の説明図である。

【符号の説明】

2 開口部

3 収納部

4 容器体

5 蓋体

10 細長扁平皿状体

11 支軸取付板部

12 細長扁平状体

13 支軸

14 軸孔

27 弧状孔

28 案内軸

29 先端膨出部

30 傾斜案内縁

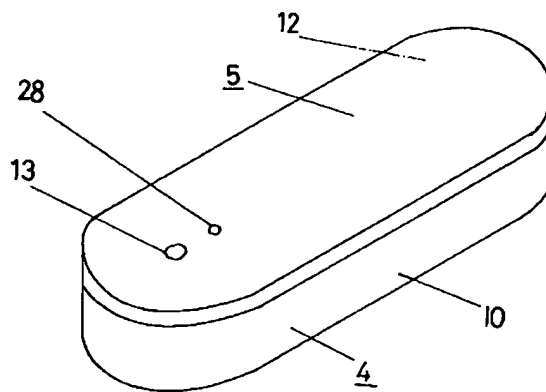
31 傾斜上縁

32 裏面凸出面部

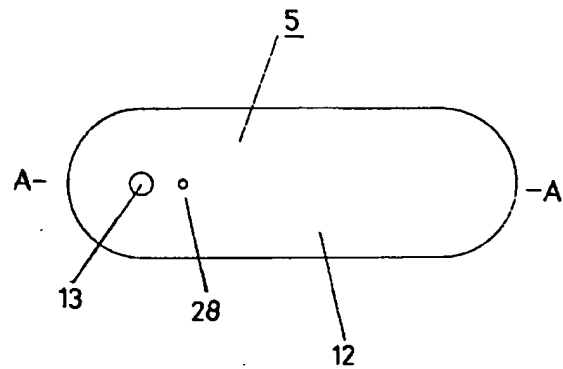
10 33 周縁凹部

34 周縁凸部

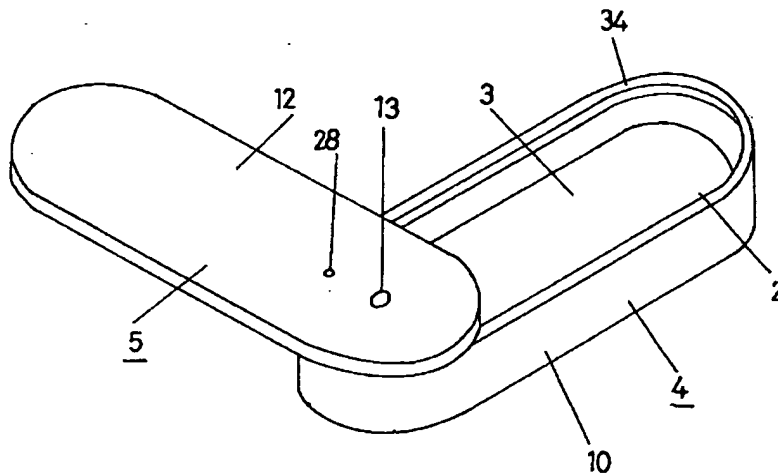
【図1】



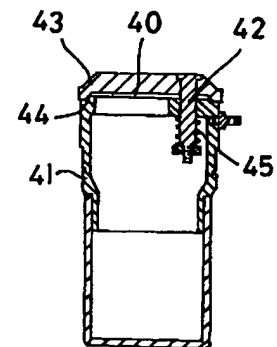
【図3】



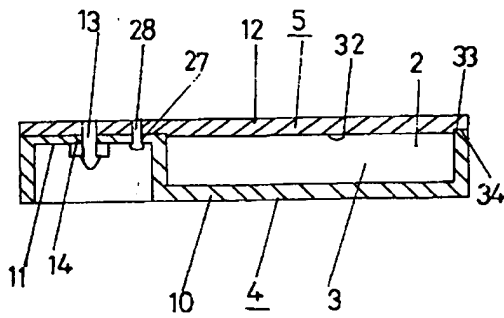
【図2】



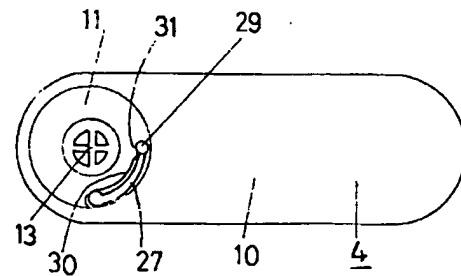
【図9】



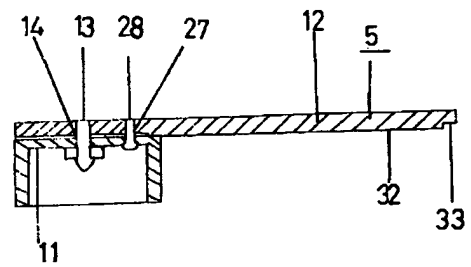
【図4】



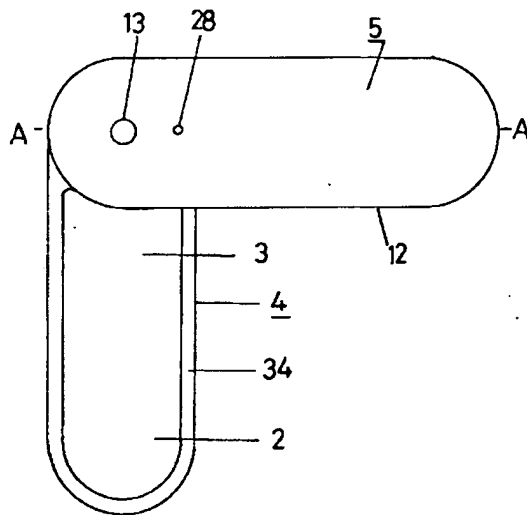
【図5】



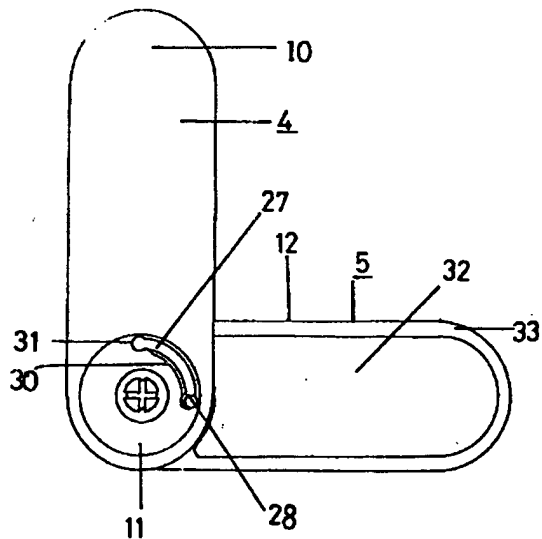
【図7】



【図6】



【図8】



【手続補正書】

【提出日】平成11年7月12日(1999. 7. 12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正内容】

【書類名】明細書

【発明の名称】携帯用灰皿

【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成り、且つ容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回動すると共に該細長扁平状体12の回動に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したことを特徴とする携帯用灰皿。

【請求項2】 上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回動するように形成し、且つ支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回動し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したことを特徴とする携帯用灰皿。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、携帯に際して使い勝手が良く使用して好適な携帯用灰皿に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より図9に図示したように携帯用灰皿で収容口40を有する収容部材41と、中心より偏心した位置を軸42に回動自在に軸支され収容口40を閉蓋する蓋43とを備え、収容部材41と蓋43との当接部分に、蓋43が収容口40を閉じた状態で、互いに噛み合せて蓋43の位置決を行う凹凸部分44を形成し、蓋43を押圧バネ45により収容口40へと付勢するように形成したものは知られている(登録実用新案第3045560号公報参照)。

【0003】

【発明が解決しようとする問題点】ところで、従来の図9に図示した携帯用灰皿で収容口40を有する収容部材41と、中心より偏心した位置を軸42に回動自在に軸支され収容口40を閉蓋する蓋43とを備え、収容部材41と蓋43との当接部分に、蓋43が収容口40を閉じた状態で、互いに噛み合せて蓋43の位置決を行う凹凸部分44を形成し、蓋43を押圧バネ45により収容口40へと付勢するように形成したものは構造が複雑であり、密閉性に不安があると共に収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が面倒で使い勝手が良くなり、更に軸42に灰が付着して蓋43の開閉に支障を来し、又吸い殻や灰が軸42及び押圧バネ45に触れて収容部材41内に落下し難く、又収容口40の一部に重なり蓋43が回動しているので収容口40が全面に亘り広く使用出来ず不便である等の欠点があった。

【0004】この発明は上記の問題点を解決したものであって、構造が簡単であり安価に提供できると共に収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が容易確実に使い勝手が良く、煙草灰の収納を効率良く行うことができ、消火を確実に行うことができ、火災予防上も安全であって使用上極めて好都合である携帯用灰皿を得ることを目的としたものである。

【0005】

【問題点を解決するための手段】上記の目的を達成するためのこの発明は、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成り、且つ容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部

11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転すると共に該細長扁平状体12の回転に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したものである。

【0006】又上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転するように形成し、且つ支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したものである。

【0007】

【実施例】以下図面についてこの発明の実施例を説明すると、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を案内する合成樹脂製の蓋体5とより成るものである。

【0008】又上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4を細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に合成樹脂製の蓋体5を細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転することができるように形成したものである。

【0009】又支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先

端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接して煙草灰が携帯中に漏れることがないようにしたものである。

【0010】

【発明の作用効果】この発明は以上のような構成であり、上部に煙草の灰を入れる開口部2を設けると共に該開口部2と連通し、煙草灰と煙草の吸い残し部を収納する収納部3を設けた合成樹脂製の容器体4と前記容器体4の開口部2を開閉する合成樹脂製の蓋体5とより成る携帯用灰皿としたことによって、この携帯用灰皿を常時携帯しておくことで煙草灰及び煙草の吸い残しの捨て場所に苦勞することがなく、更に他人に迷惑を掛けることなく喫煙を楽しむことができるものである。

【0011】又容器体4は細長扁平皿状体10に形成し、該細長扁平皿状体10には一方に支軸取付板部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有し、更に蓋体5は細長扁平皿状体10の上面と同形状の細長扁平状体12とすると共に細長扁平状体12に設けた支軸13が細長扁平皿状体10に設けた支軸取付板部11に備えた軸孔14に装着されて細長扁平状体12が回転するように形成したことによって収納部3の開口に際しては一方の手で細長扁平皿状体10を把持し、他方の手で細長扁平状体12を持って回転すれば収納部3の開口を簡単に行うことができるものである。

【0012】又指先の操作が器用な者は細長扁平皿状体10を持った片手、即ちワンタッチの操作で細長扁平状体12を回転して収納部3の開口を行うことができるものである。

【0013】又細長扁平状体12の回転に伴ない細長扁平状体12が細長扁平皿状体10の方向に引きつけられて容器体4の開口部2を細長扁平状体12で密閉するように形成したことによって閉蓋中は容器体4の開口部2は確実に密閉されて周縁の灰による汚損を阻止して極めて好都合である。

【0014】又支軸取付板部11には軸孔14を中心として弧状孔27を設け、弧状孔27には軸孔14内を僅か上下に摺動する支軸13を取付けた細長扁平状体12に固着した案内軸28が挿通案内され、案内軸28の先端には先端膨出部29が形成され、該先端膨出部29は弧状孔27に設けた傾斜案内縁30に案内され、蓋体5の細長扁平状体12が支軸13を介して回転し、容器体4の収納部3を被覆した際は先端膨出部29が傾斜案内縁30の端部に設けた傾斜上縁31に乗上げて細長扁平状体12の裏面に設けた裏面凸出面部32が収納部3内

に嵌合し、細長扁平状体12の周縁凹部33と細長扁平皿状体10の周縁凸部34との全面とが密接するように形成したことによって蓋体5の回転に伴い密閉操作を確実にとするものである。

【0015】又密閉操作を行うための手段には複雑な部材を用いていないので故障の恐れが少なく長期の使用に耐え得るものである。

【0016】又細長扁平皿状体10には一方に支軸取付部11と該支軸取付板部11と別室の他方に収納部3を有したことで支軸取付板部11は収納部3内に位置せず、支軸取付板部11が灰で汚れて回転が円滑に行われなくなるようなことがない。

【0017】又合成樹脂製の容器体4と合成樹脂製の蓋体5との2部材で形成したことによって最も薄型で小型に形成することが出来て邪魔にならず携帯性が極めて好適で使用上便利である。

【0018】以上のようにこの発明は収納した煙草灰が漏れないようにする密閉操作が容易で使い勝手が良く、煙草灰の収納を効率良く行うことができ消火を確実に行うことができ、火災予防上も安全であり、更に携帯に際して邪魔にならず、使用上極めて好都合である。

【0019】又構造が簡単で安全に提供出来ると共に故障のおそれがなく容易に製作できるものであり、且つ大量生産に適する等幾多の産業的効果を奏するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の斜視図である。

【図2】この発明の開口部を開いた斜視図である。

【図3】この発明の上面図である。

【図4】図3に於けるA-A断面図である。

【図5】この発明の底面図である。

【図6】この発明の開口部を開いた上面図である。

【図7】図6に於けるA-A断面図である。

【図8】この発明の開口部を開いた底面図である。

【図9】従来例の説明図である。

【符号の説明】

- 2 開口部
- 3 収納部
- 4 容器体
- 5 蓋体
- 10 細長扁平皿状体
- 11 支軸取付板部
- 12 細長扁平状体
- 13 支軸
- 14 軸孔
- 27 弧状孔
- 28 案内軸
- 29 先端膨出部
- 30 傾斜案内縁
- 31 傾斜上縁
- 32 裏面凸出面部
- 33 周縁凹部
- 34 周縁凸部

PAT-NO: JP02000041653A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000041653 A
TITLE: PORTABLE ASHTRAY
PUBN-DATE: February 15, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KOSAKA, HIRONAGA	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
<u>BUSSAN</u> CREATIVE:KK	N/A

APPL-NO: JP11197102

APPL-DATE: July 31, 1998

INT-CL (IPC): A24F019/00, A24F019/14

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a portable ashtray convenient to carry.

SOLUTION: This portable ashtray is characteristic in being made up of a container 4 of synthetic resin provided with an opening 2 for cigarette ash on the upper face and also provided with a holder 3 for both cigarette ash and butts communicating with the opening 2 and a cover 5 of synthetic resin for opening/closing the opening 2; wherein the container 4 represents an oblong flat tray form 10 which has a shaft mount plate 11 on one part and the container 4 on the other, and the cover 5 represents an oblong flat form 12 of the same shape as the upper face of the oblong flat tray form and is so designed as to turn the oblong flat form 12 through mounting a shaft

13

furnished on the oblong flat form on an axial hole 14 provided on the shaft

mount plate, as a result, attract the oblong flat form toward the oblong flat

tray form to effect closing the container with the oblong flat form.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO